京田辺 市議会だより

第１１０号
2005年(平成17年)８月１日
発行　京田辺市議会
編集　広報編集特別委員会
〒610-0393 京田辺市田辺８０
TEL0774-63-1122
FAX0774-63-4782

【京田辺市議会ホームページ】　http://www.kyotanabe.jp/gikai/

夏本番！炎天下のもと、気持ちよさそうに水と遊ぶ子どもたち
（田辺公園プール）

6月定例会

第3次総合計画 基本構想を可決
指定管理者手続き条例は修正

平成17年第2回定例会は、6月6日に開会し、25日間の会期で6月30日に閉会しました。初日には、市長から条例案など8件が提案され、常任委員会に付託し、審査することにしました。また、人事案4件は、すべて適任、同意しました。一般質問では10人の議員が登壇し、市政運営について問いただしました。京田辺市公の施設の指定管理者の指定の手続等に関する条例の制定については、委員会で修正案が提出され、最終日の本会議で修正可決しました。また、その他付託していた案件を可決し、議員から提出された6件の意見書を可決しました。

12議案を上程 請願は採択

定例会初日には、市長から「京田辺市公の施設の指定管理者の指定の手続等に関する条例の制定について」をはじめ、7件の条例案などが提案され、所管の常任委員会に付託し、審査を行うこととしました。

また、本市の総合的かつ計画的なまちづくりの指針となる「第3次京田辺市総合計画の基本構想を定めることについて」は、8人の委員で構成する第3次総合計画特別委員会を設置し、付託のうえ、審査を行うことにしました。（3面に掲載）

閉会中の継続審査となっていた「地元企業育成についての請願」は、建設経済常任委員会で審査が行われており、委員長から報告を受け、質疑、討論のあと、賛成全員で採択することとしました。（7面に掲載）

費用弁償 廃止案は否決

議員から「議員が招集に応じ、本会議又は付議された事件を審議する委員会に出席した場合、費用弁償として1日につき、3千円を支給する」を廃止することを目的とした「京田辺市議会の議員の報酬、費用弁償等に関する条例の一部改正について」が提出され、討論のあと、採決を行い、賛成少数で否決しました。

10人の議員が一般質問

2日目から4日目には、10議員が登壇し、一般質問を行いました。（4～6面に掲載）

修正案含む全議案を可決

定例会最終日には、常任委員会及び特別委員会に付託していた議案の審査結果に対し、各委員長から報告を受け、質疑、討論のあと、採決を行いすべて可決しました。

総務常任委員会で修正可決となった「京田辺市公の施設の指定管理者の指定の手続等に関する条例の制定について」は、委員長から報告を受け、質疑、討論のあと、まず、委員会の修正案に対する採決を行い、賛成全員で可決しました。

次に、修正議決をした部分を除く原案に対する採決を行い、賛成全員で可決しました。

人事案4件 適任・同意

定例会初日には、自治功労者及び行政功労者の推薦の人事案2件が提案され、同意しました。

同意した自治功労者は、木村幹雄（きむらみきお）さん（65）＝薪里ノ内＝、行政功労者は、山岡武司（やまおかたけし）さん（60）＝東古森＝です。

また、9月30日付けで任期満了となる人権擁護委員を引き続き推薦する人事案が提案され、神谷ミチヨ（かみやみちよ）さん（72）＝花住坂二丁目＝、岡山稔（おかやまみのる）さん（68）＝薪天神堂＝の2人を適任としました。

農業委員に4人推せん

任期満了に伴う7月10日改選の農業委員会委員のうち、市議会が推せんする委員の方々を全会一致で決定しました。推せんをした委員の方々は次の4人です。

西村隆元（にしむらたかもと）さん（67）＝河原里ノ内＝、向井庄造（むかいしょうぞう）さん（62）＝高船里＝、本林彦和（もとばやしひこかず）さん（60）＝大住杉谷＝、山村純一（やまむらじゅんいち）さん（65）＝多々羅住建寺＝。それぞれ委員の任期は3年間です。

意見書を可決 発議は継続審査

定例会最終日には、議員から「ウェルサンピア京都の存続を求める意見書」をはじめ、6件の意見書が提案され、全ての意見書を可決しました。（7面に掲載）

また、乳幼児の医療費の助成を、現行の満6歳未満を満12歳未満とする「京田辺市乳幼児の医療費の助成に関する条例の一部改正について」が提案され、文教福祉常任委員会に付託し、閉会中の継続審査としました。

紙面のご案内

2面　5月臨時会、議長会表彰
3面　委員会の審査報告
4面　一般質問、議会日誌
5面　一般質問
6面　一般質問、用語の解説など
7面　意見書、閉会中の委員会審査報告など
8面　シーズンスケッチ 議決結果、あとがきなど